2023-5-10

美術館訪問～SOMPO 美術館「ブルターニュの光と風」

山本 雅晴

ゴッホの「ひまわり」やゴーギャンの「アリスカンの並木路」を所蔵していることで有名な新宿にある本美術館は 2020 年に本社高層ビルの 42 階から隣の敷地に新設された 6 階建てのビルに引っ越した。今回新館に来たのは 2 回目である。ブルターニュはフランスの北西部にあり、特異な文化圏を形成していたため 19 世紀の画家たちはここを訪れた。ゴーギャン、ベルナール、モネ、マチスなどが訪れ絵画を残している。

1. SOMPO 美術館(新館)

2. SOMPO 美術館の 1 階入り口

3. テオドール・ギュダン「ベル＝イル沿岸の暴風雨」

4. フェルナン＝ジェラール「カンペールの広場」

5. ベルナール「水瓶をもつブルターニュの女性」

6. モネ「ルエルの眺め」1858(ルエルはノルマンディ)